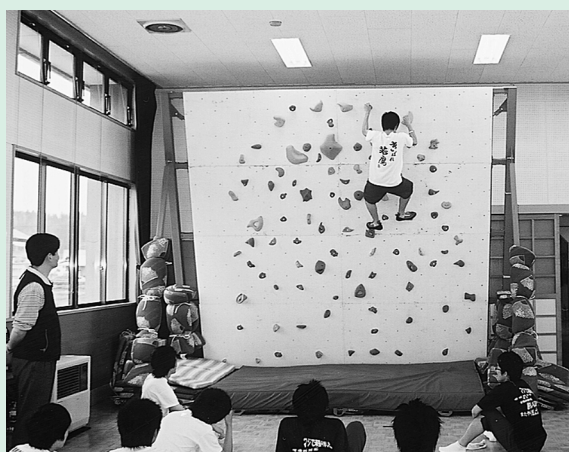




このクライミングウォールは指導員がいれば一般の人でも利用できます

山岳競技の強化とPRに
沢口公民館 クライミングウォール設置
 来年行われる秋田わか杉国体の山岳競技をPRするため、県山岳連盟が5月17日、沢口公民館にクライミングウォールを設置しました。この施設は、高さ4m、幅5mの人口の壁に、手や足をかけるホールドと呼ばれる石が約100個ついたもので、この日、地元鷹巣高校の陸上部の生徒が訪れクライミングを体験しました。
 山岳競技は、標高差500m以上のコースを駆け上がる縦走競技と約15mの人工の壁を手足だけでよじ登るクライミングの2種類の合計点を競う3人1組の競技で、縦走競技を森吉山スキー場周辺の特設コース、クライミング競技を森吉スポーツ公園内に特設ウォールを設置して行われます。



岸部市長に受章報告する佐藤繁子さん

佐藤さん 春の褒章受章
社会奉仕活動功績で
 4月28日に政府が発表した春の褒章で、社会奉仕活動功績で緑綬褒章を受章された佐藤繁子さん（61歳・佐戸岱）が5月23日、市役所を訪れ、岸部市長に受章の報告をしました。佐藤さんは、ひとり暮らし老人友愛訪問や高齢者温泉招待活動、国際交流活動などに精力的に取り組まれ、鷹巣町ボランティア連絡協議会の初代会長、精神保健福祉ボランティア「れもんの会」会長などを務められました。受章の報告を受けた岸部市長が「おめでとうございます。大変励みになりますね」と労いの言葉を述べると「市をはじめ関係機関、仲間のおかげ。私以外にもボランティアをしている多くの人が受章していただきたい」と受章の喜びを語ってくれました。

第31回誕生の森記念植樹
 子どもの健やかな成長を願い、第31回誕生の森記念植樹が5月21日、翠雲公園で行われました。
 今年は、平成17年4月2日から18年4月1日までに合川地区で生まれた39人（男子22人、女子17人）とその両親らが、あじさいの苗を記念植樹しました。
 はじめに、武石美作合川公民館長が「北秋田市の花であるあじさいを記念植樹し、子どもたちがあじさいと共に、元気で明るく大輪の花を咲かせることを願います」とあいさつ。両親らで植えられたあじさいの横には記念標柱が立てられ、子どもの名前と生年月日、そして子どもへのメッセージが書かれ、わが子の元気な成長を願っていました。



子どもの健やかな成長を願い植樹する両親

あじさいと一緒に丈夫で元気に

春の大運動会



森吉中学校



合川中学校

4月下旬から5月にかけて市内21の小中学校で運動会が行われました。天候は様々でしたが、各校特色のある種目で、力いっぱい、元気よく競技を行いました。



浦田小学校



大阿仁小学校



阿仁合小学校



満開のソメイヨシノが映える河川公園

多くの家族連れで賑わう
第3回北緯40度カントリーパークさくら祭り
 第3回さくら祭りが5月1日から北緯40度カントリーパーク（阿仁河川公園）で開かれ、多くの人出で賑わいました。
 祭りは、地域活性化の一環として「内陸線乗車促進運動」などを掲げ、阿仁森吉商工会や秋田内陸縦貫鉄道、観光協会が実行委員会を組織して行われています。
 満開となった桜の樹の下では、カラオケ大会や豪華景品が当たるお楽しみ抽選会、ジャンケン大会などが行われ、幼児からお年寄りまで参加して親睦を深め楽しい一日を過ごしました。
 また、会場にはそばコーナーやわたあめを無料サービスするコーナーなどが設けられ、花見客の好評を得ていました。